



北信教育事務所だより

令和7年5月28日 発行 第2号

今年度、北信教育事務所では、「創る～つながる・ひろげる～」を合言葉に「子どもに発し、子どもに還る 学校づくり・授業づくり」「学びによる「人 つながり 地域」づくり」を目標に取り組んでいます。「創る～つながる・ひろげる～」の視点から、4・5月に実施した事務所の研修等について紹介します。

先生方の持ち味を生かして研究推進を（第1回研究主任研修会）

パネルディスカッション《研究主任のあり方を考える》

					
ICT機器を用いて、先生方の取組のよさや工夫を共有しています。 (中野小学校 萩原先生)	先生方と積極的に関わり、授業に関する会話が広がるようにしています。 (千曲市立東ノ学校 市川先生)	子どもの声から授業改善が進むように振り返りシートを作成しました。 (飯綱中学校 高野先生)	先生方が普段考えている「授業改善」を語り合う風土をつくりました。 (学びの共創課 高山指導主事)		

【参加者の声より】

- ・よい授業をするだけではなくて、先生方をつなぐ役割も大事であることもわかった。
- ・先生方の持ち味が生きる研究ができるよう、先生方と対話をしたり、先生方のよさや専門性などを発信したりして、同僚性も高めて研究を推進したい。

語り合い

グループトーク《自校の研究のあり方を考える》

第1回研究主任研修会では、各校のグランドデザインを持ち寄り、自校の研究への取組を語り合いました。語り合う中で見えてきた今後の研究で取り組みたいことを研究構想用紙へ記入しました。互いの実践に学び合い、持ち味を生かした研究推進を考え合うグループトークとなりました。



学校教育目標 自分で考え動く子ども	学校教育目標の達成に向けて、本専攻研究で取り組むこと 対話する授業をつくり、みんなで考えながら学び、協働的な学び みんなが、教職員と子ども全員 先生方がやりがちなこと、先生方の研究 協働で研究を進め、成果を共有する仕組み作り。
グループ協議メモ 本校の目標は、子どもが主体的に学び、自ら考え、自ら行動すること。 先生方の研究は、先生方の研究の成果を共有すること。 先生方の研究は、先生方の研究の成果を共有すること。 先生方の研究は、先生方の研究の成果を共有すること。	研修を通して自校で取り組んでみたいこと(研究推進) 研修中の先生方の研究の成果を共有すること。 先生方の研究の成果を共有すること。 先生方の研究の成果を共有すること。 先生方の研究の成果を共有すること。
研究推進にあたり、校長先生や教頭先生、教務主任の先生と相談したいこと 本校内の教師の意識改革、失敗の保障、予算が少なくて悩んでいる。	

【参加者の声より】

学校改革メニューA・Bは本校にあてはまる。問いの設定や個別・協働による学びの深まりを意識的にやっていきたい。

研究主任の先生方の授業改善や学校改革に寄せる思いの強さを終始感じる研修会でした。研究主任の先生方の思いが、各校の先生方へとつながり、子どもの豊かな学びへとつながるよう、指導主事も伴走支援してまいります。

研究構想用紙

参集し、語り合うことをとおして、新たな視点と気づきが生まれ、次の一步へつながる研修に。

次の一步へ

個人と社会のウェルビーイングの実現に向けて



地域と共に学校改革を進めます

長野県教育委員会では、「個人と社会のウェルビーイングの実現」に向けて、今年度より学校訪問支援の形態を大きく変更し、「学校改革支援訪問」を新設しました。また、学校改革を目指す全ての学校の学校改革の実現をサポートするために、「学校改革支援センター」を長野県教育委員会内に設置しました。

北信地域では、栄村教育委員会（栄小学校・栄中学校）、中野市教育委員会（中野小学校・日野小学校・延徳小学校・南宮中学校）がウェルビーイング実践校TOCO-TONに指定され、地域と共に「学びの新しい当たり前」を創っていきます。今回は学校改革支援センターの理念及びTOCO-TONの挑戦について紹介します。

学校改革支援センター発足

学校改革を目指す全ての学校に伴走し、サポートします

学校改革支援センターでは、ウェルビーイング実践校TOCO-TONをはじめ、学校改革を目指す全ての学校に伴走し、その実現に向けた取組をサポートいたします。学校改革支援センター発足式では、武田教育長から以下の理念が示されました。

- ・学校が、子どもがなりたいたい自分になれる場所であること。
- ・学校が、先生たちにとってもやりがいをもてる場であること。
- ・地域とも連携して、地域と共に学校改革を進めること。

各学校の取組等を今後の事務所だよりなどでも発信していきます。学校改革に関わる情報など知りたい情報は、北信教育事務所までお問合せください。



ウェルビーイング実践校 TOCO-TONの挑戦

「楽しさのあふれる学校」中野市教育委員会（中野小、日野小、延徳小、南宮中）

～内から湧き出る好奇心を育む学習活動の追求！～



南宮中学校区の4校は、子どもたちの内から湧き出る好奇心を育む学習活動を追求するため、以下の4点を柱とした「学校の仕組み改革」の研究を進めます。

- ・学年学級の枠を超え、多様な他者と共に学ぶ機会の創出
- ・地域の専門家と連携し、子どもたちの「やってみたい」という探究心を徹底的に支援（将来の職業選択を見据えて）
- ・子どもたちが自ら創る学校生活
- ・授業時数特例校制度の申請に向けた研究

今年度は、小規模校である日野小学校と延徳小学校が先行して準備を開始します。大規模校である中野小学校と南宮中学校は、準備に時間を要するため、次年度より開始する予定です。子どもたちが自ら学ぶ力を信じ、その可能性を最大限に引き出すことから始めたいと考えています。

小学校：950名
中学校：498名

中野小 750名
日野小 67名
延徳小 133名

「みんなで学校を創ろう！」

栄村教育委員会（栄中学校+栄小学校）

住民主体でこれからの栄村の教育改革を！

全公立学校

同一中学区

幼保と連携

小：44名
中：18名



◆約2年半、22回にわたり、村で育てたい子ども像や、望む学校像、そして校舎の増改修工事のための設計も村民主体のWS形式で進めてきた。

◆令和8年小中学校を統合し、「義務教育学校」を開校予定。

栄村では令和4年度から、地域住民の皆さんと共に新たな学びの形について議論を重ねてきています。

その中で、学校づくりの柱となる「自学共育」というスローガンや義務教育学校「栄村立さかえ小中学校」の設立などが決定してきました。

- ・揃える指導をやめ、多様な生き方や学び方を支援
 - ・ルールは子どもが決める
 - ・教育課程特例校、小規模特認校制度の活用
- といった、栄村らしさを生かした教育を進めます。

今年度は、栄小中「改革の年」と位置づけ、地域・学校職員で広く対話を繰り返しながら、子ども中心の学校づくりをみんなで目指していきます。



先生方は、どのような願いをもって4月をスタートしたでしょうか。
そして、その願いの実現へ向けて今、どのような実践をしているのでしょうか。

4月15日(火)に初任研スタート研修を、4月30日(水)に日々の授業改善研修を行いました。初任者の先生方、日々の授業改善研修に参加していただいた先生方はそれぞれに願いや課題意識をもった仲間と、授業づくりや児童生徒との関係づくりなどについて学び合いました。

初任研スタート研修

授業づくりについて

夢や希望記入シート①

「授業づくり」について

生徒一人一人の「思い」
「願い」に寄り添った授業を
したい！
あはは
理科も数学に
あてはめたいー！

夢や希望記入シート①

「授業づくり」について

心をひらく場になれたらいい。
新しいわくわくを発見できる場。
友だち、自分自身のことも知れる場。
未来の自分をつくる一歩にはたらいいたい。



児童生徒との関係づくりについて

夢や希望記入シート②

「学級づくり」「子どもとの関わり」について

- ・明日も来たいクラスにする
- ・子どもが何でも話せる大人になる

夢や希望記入シート②

「学級づくり」「子どもとの関わり」について

クラス全員の居場所になり、
互いに応援し合うクラスに
したい！

初任者の先生方のこうした思いや願いの実現のために、先輩の先生方の経験を生かしたご助言をお願いします。授業参観等で初任者の先生とつながり、これからの教員としての歩みをお支えいただければと思います。

第1回日々の授業改善研修

39名の先生方が参加し、「授業づくりの基本」などについて研修した後、各教科等に分かれ、グループディスカッションを行いました。自己課題を持ち寄り、学び合いました。

参加された先生方のこれからへ向けての願い

参加された先生方は、共通の課題をもった仲間と授業づくりや学級づくりで大事になる視点を確認し、「これをやってみよう」という前向きな気持ちになっていました。

- ・考えのズレを大切に子どもたちと楽しんで授業をしていきたいです。
- ・各領域の特性やねらいに対しての理解を深めて授業づくりに活かして、子どもたちが「楽しい」と感じるような授業をしていきたいです。
- ・「誰かと相談したくなるような問い」というものを1つずつでもよいので、授業に取り入れていきたいと考えました。
- ・保健室に来室する子どもの個別指導に力を入れたいです。具体的に学べたことを明日から実践していきたいです。



第2回日々の授業改善研修は7月7日(月)です。是非、ご参加ください。

国語、社会、算数・数学、理科、外国語活動・外国語、音楽、図工・美術、技術科、家庭科、体育・保健体育、道徳・人権、特別活動・学級経営、生活・総合的な学習の時間、特別支援教育、学校保健・保健室経営、食に関する指導(学校給食を含む)を開設予定です。 ※申し込み方法:Google Forms 締切:6月27日
申し込み方法・内容等の詳細は6月初旬に学校代表メールへ送信いたします。

「全ての子どもが多様で豊かな可能性の芽を伸ばしてほしい」という願いはどの先生にも共通しているものと思います。授業を行う中で、子どもとの関わり方に悩むことがあるかもしれません。悩んだときに教師としての成長のチャンスと前向きに捉えて、小さなことでも周りの先生方に相談し、視野を広げていきましょう。北信教育事務所の指導主事もいつでも力になります。

北信地区 社会人権教育研修会



日 時： 令和7年7月10日(木) 13:20～16:30

場 所： 信州の幸あんずホール(千曲市更埴文化会館) 千曲市杭瀬下1丁目64

主 催： 北信教育事務所 長野県教育委員会 長野地域振興局 北信市町村社会人権教育担当者会

全体講演会 (13:30～15:00)

演 題 「子どもの虐待防止のための妊娠初期からの切れ目ない連携支援」

講 師 小林 千夏さん (うえだみなみ乳児院 統括主任 心理療法担当)

分 科 会 (15:20～16:30)

第1分科会 【学校における人権同和教育の取組】……木島平村教育委員会人権推進室

指導員 山屋 秀夫さん

第2分科会 【女性の人権(男女共同参画)】……八十二銀行 人事部 ダイバーシティ推進室

室長 浦原 晴美さん

第3分科会 【外国人の人権(多文化共生)】……長野県外国人材受入企業サポートセンター

※企業人権講座

センター長 赤羽 康志さん

有限会社 浦山きのこサプライ

代表取締役 浦山 秀紀さん

第4分科会 【ワークショップ「語り合い 気づこう 人権」】

…東信教育事務所学びの共創課 指導主事 荻原 忍さん

<申し込み> 各学校へ5月12日に送信したメール「(学校)令和7年度北信地区社会人権教育研修会の開催について(通知)」に添付した参加申込書、またはQRコードから参加申込書をWordでダウンロードして、メールまたはFAXでお申し込みください。締め切りは6月26日(木)です。

<問い合わせ先> 北信教育事務所 学びの共創課 (担当:小島)

Tel:026-234-9552 Fax:026-234-9557

メール:hokushinky@pref.nagano.lg.jp



第1回 わくわくスポーツセミナー

参加
無料

日 時： 令和7年6月14日(土) 8:30 ～ 12:00

場 所： 長野県障がい者福祉センターサンアップル

「スポーツを通した子どもの居場所づくり

～誰もが一緒に楽しめるスポーツ種目の普及～」

◎「動き・あそび・ムーブメントの理解と実践」

太田 澄人 さん(サンアップル)

◎「誰もが一緒に楽しめるスポーツ種目の紹介」

柳見澤 宏 さん

(長野スポーツコミュニティクラブ東北)

【セミナーのポイント】

学校はもちろん、放課後児童クラブ、放課後子ども教室、教育支援センター、フリースクールなど、子どもたちの居場所は多様化し、ニーズも高まっています。年齢、性別、障がいの有無、運動の好き嫌いなど、多様な子どもたちが一緒に楽しめる運動について、皆さんで体験したり、スポーツ指導者とのつながりをつくったりしてみませんか？

参加申込はこちら



お問合せ先

北信教育事務所学びの共創課 担当 越田

☎ 026-234-9552

✉ koshida-shinji@pref.nagano.lg.jp

要項はこちら

